

「かつら情報局」

桂市民センター×泉区中央市民センター（まち部）

1 事業概要

ロビー等を活用した地域情報の発信と共有、住民参加型のIoT関連の講座の開催を通して、地域住民のつながり作りの促進と地域コミュニティの活性化を目指します。

また、地域諸団体の連携を図りながら、団体間並びに地域での円滑な情報伝達を構築し、地域諸団体の支援と地域活動に関心の高い人材育成につなげていきます。



2 令和4年度の活動

平成30年度から継続的に、地域情報の共有を回覧版から将来的にはスマートフォンやタブレット、PCを用いた形にできないかと検討を重ねてきました。今年度は、昨年度実施したLINEの講座での受講



生の意見から、スマートフォン自体を十分に利用できていないという実態があることが分かり、スマートフォンの利用方法に関する講座「賢く使おうスマートフォン～買い物編～」を12月3日（土）に開催しました。第2回目は2月に予定しています。また、桂地区社会福祉協議会と連携し地域の方々の交流を目的として「アロマテラピーでくらしに香りを ハンドクリームづくり」講座を11月に開催しました。

3 成果と課題

IoT関連講座は昨年度も反省で挙げられましたが、継続した利用が技術定着には必要であるため、定期的な実施や、今回のような生活の中で頻繁に活用できる技術の取得を目指した講座を行うことで課題は解決できると感じました。また、高齢化が進行し、with コロナの中で孤立する人たちが多く、様々な興味関心に訴えかける講座を実施することで、高齢者の方と地域のつながりを生むことを再確認できました。地域づくりの基盤として、その上にIoT機器を利用した更なる地域の情報共有の形を継続して模索していきます。



4 今後の展望



講座を実施することで、IoT機器に関する利用者の具体的な課題を見つけることができ、その課題を解決する講座を実施しています。地域住民の機器を利用する際に感じる苦手意識を確実に減らすことにつながっています。長期的に講座を企画実施することで、目標とするIoT機器を利用したコミュニティづくりにつながります。また、地域住民の作品展示をしたり、対面で講座を実施したりすることで地域住民の交流の機会を創出していきます。